

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放) ぽんぽこはうすluce		公表日		令和8年 5月 7日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	死角になる部分があるので必ず職員を配置している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	3		休み、送迎等で職員数が少なくなることがある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	階段の幅が狭いのですべり止めをつけている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	宿題や遊ぶ空間を分けて活動しやすい空間にしている。 常に換気している。 毎日掃除し、破損部分は修理している。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1	パーティションで区切られている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1	毎日ミーティングを行い、前日の振り返りをしている。	定期的ではない。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	3		末端の職員は内容を知らない。 評価表を見て業務改善できていない。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	毎日のミーティングで意見交換している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2		外部評価をおこなっているかわからない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	定期的に受ける機会がある。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	半年に一度のモニタリングを行い、その都度、支援計画内容を見直し公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	モニタリングを行い、ニーズなどを聞き計画している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	支援計画作成前に会議をしている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	いつでも見れるようにしている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	日々、業務日誌に記録し職員が確認できるようにしている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	支援計画書を作成し、共有している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	2	会議で複数人で話し合っている。	チームで行う時と、担当したものが行うこともある。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	1	週ごとに変更している。 会議で職員同士で意見する機会を設けている。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	1	状況に応じて個別で活動できるスペースを設けている。	個別活動が少ない。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	毎朝ミーティングをしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	2	次の日の朝にしている。	必ずできているわけではない。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	1		記録をとるまではしていない。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	モニタリングで保護者や本院のニーズを確認している。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	1		複数組み合わせているがわからない。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	施設内スケジュールを自分で選択してもらっている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1	担当者かつ、関わる職員から情報を集めるようにしている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	連絡先などすぐに確認できるようにしている。	連携しているがわからない。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0		こちらは歩み寄っているが、学校側があまり協力的ではない印象である。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0		こちらは歩み寄っているが、学校側があまり協力的ではない印象である。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	担当者などが紙面で情報を出し共有している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	研修に参加し共有している。	連携しているがわからない。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	2	公園で一緒に遊ぶことがある。	交流があまりないように感じる。ないためわからない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	1	情報を確認して参加している。	自分自身があまり参加していない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	送迎時に事業所内での様子を伝えている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3	モニタリング時に情報共有している。	家族支援も行っているが、対応や方法が難しい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時に行われている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	半年に一回以上モニタリングを行っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	3	1		示しながらの説明まではできていない。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	出来る職員は限られているが、行われている。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	4		こちらから保護者同士が交流する機会は提供していない。 保護者同士の交流会を行っているかわからない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	見たり聞いたりしたものは上司へ報告して迅速に対応している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	行事予定やSNSで発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	個人情報を管理する場所を固定し、やみくもに誰もが確認できないようにしている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	絵カードなどを用いて、言葉以外でも伝達できるようにしている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2	地域の子どもたちと公園で遊んだりすることはある。	行っているかわからない。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1	各委員会で作成している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	年2回避難訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	児童情報や面談表で確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	事前に確認し対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1	定期的に見直しできている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	2	事前説明などで周知確認していただいている。	わからない。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	毎朝ミーティングで話し合っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	虐待防止委員会があり、定期的に研修等を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	1	可能性がある時点で事前に説明し、了解を得ている。		